

## 婦人科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 子宮体癌の術後補助化学療法施行サイクル数に関する後方視的検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 渡利 英道（婦人科・教授）

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院 婦人科 教授 渡利 英道

[共同研究機関名・研究責任者名] 王子総合病院 産婦人科 野村 英道

[研究の目的] 子宮体癌で手術治療の後に行う抗がん剤治療の必要な回数を検討するため。

### [研究の方法]

#### ○対象となる患者さん

子宮体癌の患者さんで、平成 16 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までに、当院および王子総合病院で手術治療とそれに引き続く抗がん剤の治療を受けた方

#### ○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理組織検査）予後情報

[研究実施期間] 実施許可日～2019年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院婦人科 担当医師 渡利 英道

電話 011-706-5941 FAX 011-706-7711